



インターロック・ネット通信  
業界ホット情報

発行所  
〒141-0022 東京都品川区上大崎2-13-45  
TEL(03)3440-1401(代)  
インターロック株式会社

発行・編集責任者 吉田 剛  
1号 500円(年12回)  
年間購読料 5,000円

# ニュースファイル

2001  
10  
1

習志野市営  
海浜霊園

## 御影石の大量変色問題

# 「黄鉄鉱」含有が原因

### 赤サビ除去の改修工事へ

習志野市営「海浜霊園」＝同市芝園三丁目＝で、九八年に増設された計六百基の墓のうち、約七割にあたる四百三十五基の石材に変色が確認された問題で、同市は十三日、「石材として使われている御影石(みかげいし)に黄鉄鉱が含有していたことが原因。酸化により赤サビが発生した」と断定し、施工を行った土木業者に対し改修工事をするよう指示したことを明らかにした。



98年増設分の墓で、相次いで確認された御影石の変色＝今年6月、習志野市芝園3丁目の市営海浜霊園

この問題は、同日開かれた市議会一般質問で、中村容子市議(水と緑の会)が質問した。変色が見つかった石は、九八年に増設された二十三、二十四区画内の石材に限られており、いずれも墓の外柵(さく)の門柱部分に使用されている御影石に、直径数センチから二十センチほどに達する赤褐色(かっしよく)の染みが浮き出していた。

増設工事は市の依頼を受けた同市開発公社が発注し大手土木業者が請け負った。西区画内の計六百基のうち、今年四月までに五百五十一基が、一基(面積三・四五平方メートル)あたり五十二万三千円の永代使用料(提供価格)で市民に提供されている。変色の原因について荒木勇市長は答弁で、「褐色に見える物質は赤サビだった。石の中にごく微量に含まれていた黄鉄鉱が、海風や雨の塩分で酸化し、変色してきた。黄鉄鉱を微量に含むことは御影石では通常

考えられることである。粗悪品ではなく、市中で取引されている御影石と何ら変わらないものだ」と説明した。対策としては、同土木業者に対して、サビ取り剤と湿布剤による変色除去およびコーティング処理を施すよう要請したことを明らかにした。宮下紘一市保健福祉部長は「サンプルを調べた結果、黄鉄鉱は九八年に増設された二区画の石材にのみ含まれており、他の区画の石には見られなかった。改修工事は土木業者が費用を負担し実施する。早ければ今年中に終了させたい」と話している。決算議案を追加上程した。同議案は十月中旬に予定されている一般および特別会計決算特別委員会に審議される。

千葉日報 千葉版  
2001年9月14日

### CONTENTS

- (1) 霊園・墓石 ニュースファイル
- (6) コラム トップに聞く  
はせがわ 長谷川裕一社長
- (7) コラム 地方の独創企業  
ティア 葬儀業界で価格破壊
- (8) 仏事ニュースファイル
- (12) インターロック Information